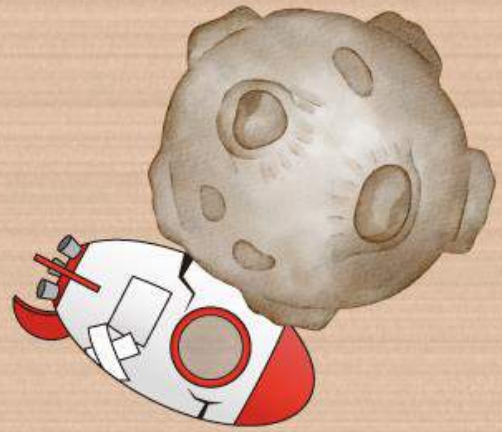


## 惑星遭難記設定資料

# 落下物注意！！

空から隕石や  
近くを通過していた  
ロケットなどが  
落下してくる可能性があります。



惑星遭難記

### あらすじ

ある日、空がキラッと光った。そこにロケットが出現し落下して異星人が出てきた。異星人は今すぐに帰りたい用事があるが、ロケットが壊れて帰れないらしい。私たちの星の科学者にロケットの修理を依頼したが、修理するロボットを動かす合言葉を忘れたらしい・・・ちゃんと覚えてほしい

### 登場人物紹介

遭難者・・・突然空から降ってきた異星人。仕事で別の惑星に調査に出て、帰り道に遭難したらしい。なぜかロケットの非常事態用の修理道具を持ち合わせていない。ものすごく落ちないという慢心を感じる。

科学者・・・今までにたくさんのロボットを作った。しかし、研究中にミスをする事が多いので、最近は研究をロボットにほとんど任せている。任せすぎていて、いつかロボットに反逆されないか心配している。

しりとりロボット・・・科学者が作った最初のロボット。コミュニケーションを取れるようにしたかったが、なぜかしりとりをするようになってしまった。タッチパネルの文字盤を使えば指示が通るので、現在はナットを作る仕事をしている

クロスワードロボット・・・科学者が作った二番目のロボット。コミュニケーションを取ることに再挑戦したが、言葉遊びをするようになってしまった。とはいえタッチパネルの文字盤で指示が通るので、現在は接着剤を作る仕事をしている。

パズルロボット・・・科学者が作った三番目のロボット。精密な作業ができるロボットを作った。精密な計算をしているため、持ち前の計算力でパズルを解くのが得意らしい。(しかし、全通りの計算をしている。)

修理用ロボット・・・科学者が作った最新型のロボット。三度目の正直でコミュニケーションを取るロボットを作り、マイクを見直したおかげでようやく完成した。声で操作することが出来るので、現在はロボット全体を指揮している。